

研究の構想

学校教育目標

「自らの可能性をひらき 共によりよく生きる子」

自ら学び続ける子

他を思いやる子

責任をもってやりぬく子

進んできたえる子

<資質能力>

基礎的な知識・技能
思考力・判断力・表現力
主体的学習態度

礼儀 思いやり
やさしさ 感性

実践力 勤労・奉仕
福祉 社会性

基礎体力
健康安全意識
耐性 粘性

<研究主題>

「ひと・もの・こと」とかかわり合うよさを感じ、
自らを高めようとする子どもの育成

<研究内容>

国語科

「確かな読み取りの力」をつける
～読解指導と読書指導を通して～

学ぶ楽しさを味わえる授業づくり

- 自分の思いや考えが発揮できる授業
- 目的や相手を意識した言語活動
- かかわり合う場の設定

分かった

楽しかった

基礎・基本の定着

- 一人一人が言語能力を確実に身に付ける指導方法の工夫
- 少人数、T・T指導の充実

積極的な授業公開

(年間1人1回以上の研究授業)

確かな教材研究

(授業に対するイメージをきちんともつ)

教育環境の整備

(かかわり合う場の設定)